学校番号	３０１８

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	Survive!!高等学校　家庭基礎（教育図書出版）						
副教材等	知っておきたい食べ物の話　（教育図書出版） 考えてみよう！住空間と彩るインテリア（公益社団法人インテリア産業協会）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実習・体験学習を通して、身近な問題として内容の理解を深め、思考力・コミュニケーション能力を養いましょう。
・家庭生活の中の創造性を活かした活動に興味を持ち、造形の力を活かす意欲を持ちましょう。
・家庭生活で必要な知識と技術を身につけ、よりよい生活をめざしましょう。

2　学習の到達目標

消費生活や環境、衣食住、ライフステージにおける人の一生と家族、高齢者と子どもなどに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境など総合的にとらえ、理解を深め、生活を主体的にとらえ、よりよい生活を送るための必要な知識とそれらに係る技能を身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会の中から課題を見出し、解決するために思考を深め、実践を見直し、評価改善する。また、考察した根拠に基づいて理論的に表現するなど工夫し、想像する能力を身につけ、課題解決のためのスキルを身につけている。	様々な人と協働しながら、より良い生活を構築するために課題解決に主体的に取り組んでいる。また、地域社会に参画するとともに自分の家庭や地域社会の充実向上のために積極的に参画しようとし、実習やグループワークなどにおいて主体的に取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	消費生活・環境	・家庭科の学び（オリエンテーション） ・１８歳成年制 ・契約について ・消費者契約と消費者トラブル ・消費者の権利と責任 ・様々な決済方法と問題点 ・家計と給与明細 ・ファイナンシャルプランニング（資産運用や資産計画） ・環境問題とＳＤＧｓ	a:１８歳になれば成人と見なされるため、契約についての重要性と家計管理、消費生活の現状と課題、金融リテラシーなどについて理解するとともに正しい情報収集ができる。環境問題についても理解し、持続可能な社会について理解し、正しい行動ができる。 ｂ：生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、責任ある消費行動をできるように、問題を見いだし、課題を設定し、解決策を構想する。考察したことを基に生涯を見通して生活の課題解決する力を身につけている。 ｃ：生活の経済管理や家計管理に置いて課題解決に主体的に取り組み、振り返って改善することで地域社会に参画し、生活を創造実践しようとしている。	定期試験 プリント	DVD 視聴レポート グループワーク「フリーター防止」ワークシート 一人暮らしのシュミレーションワークシート	授業観察 自己評価シート

	青年期・家族	・青年期の特徴と発達課題 ・家族・家庭の形態と機能の変化 ・職業労働と家事労働 ・家族問題と支える仕組み ・家族と法律	a:青年期の特徴や課題を理解し、自立のために必要なことを理解し、現代の家族問題の変化を知り、その対応を理解している。家族に関わる法律を理解している。 ｂ：現在の家族の問題を見いだし、その解決策について考察している。自立した生活を営むために情報の収集・整理を行い、ライフスタイルについて考察し理論的に表現している。 ｃ:自分の意見をまとめ､様々な問題に対して主体的に取り組む方法を構築し、生活の中で実践しようとしている。	定期試験 プリント	ワークシート ワークライフバランスについてワークショップ	授業観察 自己評価シート
二学期	高齢期の生活	・高齢期の心身の特徴 ・高齢社会の問題点と支援 ・介護問題と介護保険制度 ・高齢者を支える地域社会の役割	a:高齢期も心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立について理解するとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身につけている。 ｂ：高齢者の自立を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察し、具体的な事例を通して考察し、根拠に基づいて論理的に表現する。 ｃ：家庭・地域及び社会の一員としての自覚をもって高齢者の自立生活を支えるために課題解決に向けて主体的に取り組み、振り返って改善し、地域社会に参画し、実践しようとしている。	定期試験 プリント	高齢者疑似体験レポート	高齢者インタビュー内容発表 授業観察

	共生社会	・社会保障制度 ・地域福祉 ・ボランティア活動	a：生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援についてや、現代社会の現状について理解し、情報収集・整理が適切にできることが身についている。 ｂ：家族や地域の一員として自覚を持って共に支え合うことの重要性について考察し、課題を見いだし、課題解決に向けて理論的に表現し、課題解決能力が身についている。 ｃ：家庭・地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活をすることについて課題解決に向けて主体的に取り組み、振り返って改善し、よりよい社会的支援に向けて地域社会に参画し、実践しようとしている。	定期試験 プリント	ワークシート	授業観察 自己評価シート
	食生活	・日本の食文化 ・食事と栄養・食品 ・食生活の安全と衛生 ・食事摂取基準と食品群別摂取量のめやす ・調理実習３回 ・持続可能な食生活	a：日本の食文化について理解し、ライフステージに応じた栄養の特徴、生活習慣病との関わり、健康や環境に配慮した食生活について理解し、食生活の管理や計画に必要な技能を身につける ｂ：食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や健康や環境に配慮した食生活について考察し、現代の食生活の課題を見いだし、その問題解決方法について論理的に表現する。 ｃ：自己や家族の食生活について課題解決に向けて積極的に取り組み、主体的に考え、工夫し、より良い食生活を実践できるように取り組んでいる。	定期試験 プリント	調理実習レポート 振り返りシート ポートフォリオ フードマイレージワークショップ発表	お弁当の献立作成 ワークショップ参加状況 調理実習参加状況 QR コンテンツ視聴

	生活文化	・グループによる調べ学習・発表（プレゼンテーション）	a:日本の生活文化についてグループで調べ必要な情報を選択しまとめる。 ｂ：論理的に表題についてまとめ、パワーポイントを作り発表し、表現する。 ｃ：発表内容に興味を持ち、より良く理解してもらえるためにどのように発表したら良いか考察し、次のより良い発表のために取り組んでいる	発表計画･調査内容レポート	パワーポイントの内容プリント	自己評価シート 発表態度 鑑賞態度
	住生活	・住まいの機能・役割 ・平面図を理解する ・住まいの計画 平面図の読み取り インテリアの配置 ・住まいの安全性 ・環境共生と持続可能性	a:ライフステージに応じた住生活の特徴、防災、環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身につける。 ｂ：住居の機能性や快適性、住居と地域社会都の関わりについて考察し、その課題について解決方法について論理的に表現する。 ｃ：防災などの安全や環境に配慮した住生活や地域社会との関わりについて主体的に考え、より良い住生活を実践できるように取り組んでいる。	定期試験 プリント	1人暮らしのインテリアコーディネート	授業観察 自己評価シート
	ホームプロジェクト	・ホームプロジェクトと学校家庭クラブの意義と実施方法	a:自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて科学的に探求したり、創造したりすることができるようになる。 ｂ：課題解決のために目標を明確にし、綿密な実施計画を立てる。成果について発表する。 ｃ：実施後は、反省・評価し、次の課題に繋げると共に次の課題解決に取り組む。	プリント	ホームプロジェクト発表	ホームプロジェクト記入プリント

三学期	子どもの保育	・乳幼児の身体の発達・生理的特徴 ・運動機能の発達、情緒の発達、社会性の発達、認知の発達、言葉の発達 ・遊びの発達 ・布絵本の制作 ・子どもの生活習慣と健康 ・子育て支援と政策 ・子どもの権利と福祉	a：乳幼児の心身の発達と生活、親の役割と保育、子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解し、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身につける。 ｂ：子どもを生み育てることの意義について考えると共に、子どもの健やかな発達のために、親や家族及び地域社会の果たす役割の重要性について考察し、考察したことについて論理的に表現する。 ｃ：保育に対するニーズが多様化しており、子どもの育つ環境にどのような課題があるか構想し、その課題に主体的に取り組んでいる。	定期試験 プリント	DVD 視聴レポート QR コンテンツ視聴レポート 布絵本	布絵本制作授業観察
	衣生活	・衣服の機能 保健衛生上の機能 生活活動上の機能 社会生活上の機能 ・衣服の表示 ・繊維の特徴と衣服素材の性能 ・衣服の手入れ ・衣服素材のアップサイクル	a:ライフステージと衣生活の特徴を理解し、衣服の成り立ちとその性能について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集や整理ができ、被服材料、被服構成、被服衛生について理解し、被服計画・管理に必要な技能を身につける。 ｂ：被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について取り組み、自己表現する。 ｃ：被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した衣生活について実践している。	定期試験 プリント	カラーコーディネートレポート 被服資源に関するレポート	エシカルファッションチェック アップサイクルの実施状況

	生活設計	・高校卒業後の生活設計	a:将来についてシミュレーションし、将来必要なものを理解し、ライフスキルを身につける。 ｂ：家庭基礎で理解したことを基に自分の生活をデザインし、表現する。 ｃ：家庭基礎で学習してきたことを活用、応用し、将来の生活設計・目標に向けて実践している。	定期試験 プリント	卒業後の生活設計	生活設計態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度